

三つの眼鏡

無署名（夢野久作）

青空文庫

武雄さんはお母さんが亡^なくなられてから大層わるくなりました。今日も何か面白いはずは無いかと考えてお座敷に來ましたら、机の上にお祖母^{ばあ}さんの眼鏡^{めがね}がありました。武雄さんは手を拍^うつて喜んで、その眼鏡を懷^{ふところ}に入れました。それからお父さんとお姉さんの眼鏡も探し出して一所に懷に入れて、どこかへ遊びに行きました。

お祖母さんがお座しきに歸つて來れますと、眼鏡が無いのでまごまごしておられます。お父さんは支度して出かけようとなさいますと、大切な金ぶちが無くなっています。お姉さんが買^いものから歸つて來れますと、これも眼鏡がありません。

「ああ、きつと武雄さんよ。あたし困^{まづ}ちまうわ。眼鏡がなくちや、晩のお支度が出來やしない」

「弱^よつたな。俺も眼鏡が無^なくちや、向うへ行^いつて用^{もち}が足せない。仕方がない。やめる事にしよう」

「わたしも縫^ぬい物が出來^でやせん。お母さんが亡^なくなつてからほんとに武雄はわるくなつた」
と三人は顔見合^あわせて困^{まづ}つてしまいました。仕方がないから何もかもやめて、三人で手探りに晩の支度を初^はめました。

そのうちに御飯の火を焚き付ける段になると、お姉さんはマッチの箱の蓋がすこし開いているのを気が付かずにマッチを摺ったために、マッチ箱の中のマッチに火がついて一時に燃えて、姉さんは手にやけどをしてしまいました。

姉さんが泣き出しましたので、祖母^{おばあ}さんがお座しきから出てくると、暗い処で摺鉢^{すりばち}につまずいて足をたがわかしてしまいました。お父さんが驚いて介抱をし、今度は自分で御飯の支度をしようとしますと、今度は肝腎のマッチが無くなりました。どこを探しても見当らないので、お父さんは近所までマッチを買いに行かれた留守に、武雄さんが帰って来て、

「御飯御飯」

と怒鳴りながらお茶の間へ座り込みました。

お姉さんは泣いています。お祖母^{おばあ}さんはうんうんうなっています。

「どうしたのです」

といくら尋ねても返事をしません。武雄さんはお腹が空いて泣き出しました。

「お母ちゃん」

けれどもお母さんは返事も何にもなさいませんでした。そこへお父さんが帰って来られ

て、

「武雄、お母さんが見たければ、その眼鏡を三つとも掛けて見つけろ。そうして御飯を食べさせてもらえ」

と云つて、お倉の中へ入れられました。

お倉の中へ入れられた武雄さんは、大あばれにあばれて泣きましたが、そのうちに泣く力も無くなる位お腹が空いてきました。力も何も無くなって冷たい板張りの上に寝ながら、「ああ、お母さんがいらつしやると、こんな時には直ぐにあやまって御飯を食べさせて下さるのになあ」と思つてメソメソ泣いておりましたが、その中^{うち}に不^ふ図^と、最前お父さんが、「そんなにお母さんに会いたければ、その眼鏡を三つともかけて探してみろ」と云われた言葉を思い出しました。

武雄さんは眼鏡を取り出して三つとも掛けて見ました。けれどもいつまで待っても何も見えません。しかし他にあてもありませんから、眼鏡をかけたままくら暗^{やみ}の中にじつとして、お母さんが見えるのを待つておりました。

すると不思議や、くら暗^{やみ}の中になつかしいなつかしいお母さんの姿がありありと見えて来ました。お母さんは悲しそうな顔をして、こうおつしやいました。

「武雄や、お前はお母さまがいなくていたずらをするならば、私はもうお前を
児と思いません。お前がお母さんの事を忘れないように、私の心もお前の傍へいつまでも
つきまとうております。どんなに蔭でわるい事をしても、お母さんはちゃんと見てお
ります。お前がわるい事をすればお母さんが笑われるからです。このことを忘れないで、
どうぞよい子になってちょうだい。よいか、武雄さん、忘れてはなりませんよ……」

と云ううちに、みるみるお母さんの姿は消えて見えなくなりました。

「お母さん、待つて頂戴。堪^{かん}忍^{にん}して頂戴。アレお母さん」

と叫んで飛びつこうとしますと、これは夢で、いつの間にか武雄さんは床の上でねむつ
ておりました。

その時お倉の戸があいて、お父さんが、

「さあ武雄、御飯を食べろ。これから悪い事をするときかないぞ」

とおっしゃいました。

武雄はそののちこの事をだれにも言いませんでしたが、武雄の音なくなつたのには誰
もかれも皆驚いてしまいました。

青空文庫情報

底本：「夢野久作全集」ちくま文庫、筑摩書房

1992（平成4）年5月22日第1刷発行

入力：柴田卓治

校正：もりみつじゅんじ

2000年1月19日公開

2006年2月21日修正

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（<http://www.aozora.gr.jp/>）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

三つの眼鏡

無署名（夢野久作）

2020年 7月18日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>